

令和元年飯田市議会第4回定例会一般質問通告表

令和元年12月5,6日

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
1	清水 優一郎 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 天龍峡観光を核とした地域振興について (1) 地域が潤うための仕組みは考えているか ① 天龍峡PAの活用について ア 開通後のイベント開催実績と今後の開催計画は イ 直売所など物販施設を整備しなかった理由は ウ 地域の潤いに繋げるために今からでも物販施設を整備するべきではないか ② 天龍峡大橋千代側の下村広場の活用について ア 地域振興に繋げるために今後必要な整備は何か イ 整備の進め方は (2) 天龍峡エリアへの「道の駅」整備の検討状況は (3) 観光を地域振興に繋げるための新しい体制が必要ではないか 2 ご当地ナンバー創設について (1) ご当地ナンバー創設に向けた取り組み状況について ① 平成29年の募集時に申請しなかった理由は ② 南信州広域連合での合意形成はどこまで図られたか ③ 郡市民を巻き込んだ議論をするべきではないか
2	福澤 克憲 (市民パワー) 【 30 分 】	1 台風19号による東北信地域の災害被害に係る飯田市の支援について (1) 災害時相互応援協定に基づく支援状況は (2) 災害ごみ受け入れについての飯田市の考え方は 2 飯田市災害廃棄物処理計画について (1) 甚大な被害が出た東北信地域の状況からの、計画の検証について ① 対象とする廃棄物は ② 災害廃棄物処理の基本方針・流れは

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	福 澤 克 憲 (市民パワー) 【 30 分 】	(2) 今後の方向性は 3 環境意識の醸成について (1) ごみの収集量の推移は (2) 3R(減量・再利用・リサイクル)の推進状況は (3) 今後の方向性は
3	岡 田 倫 英 (会派のぞみ) 【 30 分 】	1 災害時における「受援力」の強化について (1) 先の台風15号、19号における県内外の例から、教訓に生かせることはないか ① 災害状況の把握と情報発信は ② 下水処理施設が機能不全を起こした場合の対応は ③ 要配慮者の避難支援は ④ ボランティアの受け入れについて ア 有事の際、ボランティアセンターの早期立ち上げは可能な態勢になっているか イ センターはさんとぴあ飯田に設置する計画だが、好適地と言えるか (2) 市民の災害ボランティア活動について ① 「困った時はお互いさま」の助け合いを重ねることが受援力の向上につながると思うがどうか ② 経験者の声を基に、支援策を検討してはどうか ア 現地への移動手段は イ 経験談の収集と活用は
4	古 川 仁 (日本共産党) 【 30 分 】	1 飯田市の子育て支援について (1) 飯田市幼児教育・保育のあり方方針(案)について ① 方針(案)に至るまでの背景と課題は ア 10月からの幼児教育・保育無償化の現状は イ 子育て移住促進のため、各地区に「最低一の幼児教育施設」が必要とあるが、その根拠は ウ 方針(案)の「多様な主体による施設運営をサポートする」とはどのようなことか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	古 川 仁 (日本共産党) 【 30 分 】	<ul style="list-style-type: none"> ② 行政主体の幼児教育・保育の考えは (2) 小中学校の給食について <ul style="list-style-type: none"> ① 給食時間は適当と考えるか ② 温かい給食の提供への取り組みは
5	福 沢 清 (会派みらい) 【 40 分 】	<ul style="list-style-type: none"> 1 平成30年第1回定例会において介護保険料値上げに関する附帯決議をしたが、令和3年度から始まる介護保険計画にどのように生かされるか <ul style="list-style-type: none"> (1) 介護予防を進めるための、健康福祉部を中心とした庁内連携体制はどうか (2) 地域包括ケアシステムの改善につながる仕組みづくりは (3) 「飯田市の生活圏域ごとの成果イメージ」とは (4) 地域密着型サービスの施設整備の進捗状況は (5) 議会で附帯決議したものについて、飯田市の見解や検討状況、実施状況をホームページに掲載したらどうか 2 国が進める「働き方改革」で、飯田下伊那の労働環境はどう変わるか <ul style="list-style-type: none"> (1) 「働き方改革」について、飯田市としての進め方は (2) 飯田下伊那の労働環境の把握と公表は
6	小 林 真 一 (公明党) 【 20 分 】	<ul style="list-style-type: none"> 1 地域公共交通と高齢ドライバーの安全対策について <ul style="list-style-type: none"> (1) 高齢ドライバーの現状について <ul style="list-style-type: none"> ① 飯田警察署管内の高齢ドライバーの事故の状況は ② 高齢ドライバーの運転免許証自主返納への取り組みと支援の現状は (2) 高齢ドライバーの安全運転対策について <ul style="list-style-type: none"> ① 現状の取り組みは ② 昨今の自動車のペダルの踏み間違えによる事故をどう考えるか ③ 今後の高齢ドライバーへの支援は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
7	村松 まり子 (公明党) 【 20 分 】	1 認知症対策の推進について (1) 認知症の現状はどうか (2) 認知症初期集中支援チームの取り組み状況は (3) 認知症サポーターが認知症の人とつながる仕組みが必要と考えるが、市の考えは (4) 本年6月18日に閣議決定された「認知症施策推進大綱」を市はどう捉え、認知症対策を今後どう推進していくのか
8	木下 徳康 (会派のぞみ) 【 30 分 】	1 ICT時代に対応した市民からの声・メッセージについて (1) 飯田市ホームページの「やらまいか提言」の現状は (2) 通報アプリについて ① 道路瑕疵や不法投棄の発見での有効性は ② 通報アプリ等の導入を検討してはどうか (3) ICT環境整備やAI推進などに対応した、市内の情報化計画や研究の状況は 2 小中学校の給食費の公会計化について (1) 学校に代わり市が徴収することについて ① 文部科学省からの通知はどのようなものか ② 市の今後の対応は
9	熊谷 泰人 (会派のぞみ) 【 30 分 】	1 市内における河川、排水路の状況について (1) 市内に河川及び排水路はどのくらいあるか ① 国、県、市のそれぞれ管理状況は ② 危険箇所の把握はどの様な判断基準で、どの様に調査しているか ③ 市内に危険と思われる箇所はどのくらいあるか ④ 危険と判断した河川、排水路の整備はどの様に進められているか ⑤ 河川や排水路の状況を記した台帳などの整備状況は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	熊谷 泰人 (会派のぞみ) 【 30 分 】	<p>(2) 河川整備には多額の費用が発生するため、長期的な整備計画をたて順次進めていくべきと考えるがどうか</p> <p>① そのためには、まず河川・排水路の台帳を専門業者への業務委託も視野に早急に作成し、データベース化することが必要と考えるがどうか</p> <p>2 全市一斉の水辺等美化活動(河川清掃)について</p> <p>(1) 地域で行う河川内の除草作業や水路の排砂作業には限界がある。県と協議し新たな対策を講じる必要があると考えるがどうか</p>
10	塚平 一成 (会派のぞみ) 【 30 分 】	<p>1 組合加入促進への施策について</p> <p>(1) 加入促進強化月間の施策を振り返り</p> <p>① 市として取り組みをどう総括するか</p> <p>② 今後の支援のあり方は</p> <p>③ 理解啓発の強化への考えは</p> <p>2 視聴覚媒体の活用について</p> <p>(1) XR技術の活用について</p> <p>① 取り組みの評価は</p> <p>② 今後の展開は</p> <p>ア 史跡景勝への活用の方向性は</p> <p>イ 誘客ツールとしての可能性は</p> <p>(2) 地域づくりにおける画像や映像の活用について</p> <p>① 市民意識の高揚への活用の考えは</p>
11	木下 克志 (会派のぞみ) 【 30 分 】	<p>1 道水路対策について</p> <p>(1) さわやかロード下山工区(下山西交差点～下山村駅間)の実現に向けて</p> <p>① 下山工区の車川の下流対策について</p> <p>ア 対策をどのように考えるか</p> <p>イ 改修の予定はあるか</p> <p>ウ 松川への排水トンネルの考えは</p> <p>エ 思井川との合流点の安全対策は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木 下 克 志 (会派のぞみ) 【 30 分 】	(2) 道路管理の瑕疵による専決案件が後を絶たないが、道路陥没等に関する抜本的な対策が必要ではないか 2 観光行政について (1) 飯田市の観光客数が右肩下がりとなっている。この状況を市長はどう考えているか (2) まちなか、天龍峡、遠山郷の観光三拠点設定後、その成果をどう評価しているか
12	清 水 勇 (会派のぞみ) 【 20 分 】	1 シャルルヴィル・メジェール市との交流について (1) 友好都市として提携31年目となるが、その交流内容は ① 市長は今年9月26日からシャルルヴィル・メジェール市を訪問しAVIAMA総会に出席したが、内容はどうであったか ② 「日本の間」の開所式が行われたが、内容と今後についてどう考えるか ③ シャルルヴィル・メジェール市内の小中学校訪問をしたが、その内容と今後の取り組みは ④ 昨年両市長の会話で、今後の交流について「青少年同士の交流や高校生の交流も考えたい」と話されていたが、具体的な構想はあるか ⑤ 飯田OIDE長姫高校のテックレンジャー誕生10年となり、2年後にシャルルヴィル・メジェール市でテックレンジャーショーの披露を考えているようだが、様々な課題がある。市としての協力は ⑥ 今後、両市の具体的な取り組みをどの様に進めていくか